カラーグラム2 R2試薬

No103, Version C 作成年月日：平成２０年１１月 １日

製造販売業者 住 所 〒１４１－００３２
東京都品川区大崎一丁目２番２号 大崎セントラルタワー８階
氏 名 シスメックス・ビオメリュー株式会社
部 署 品質保証部
連絡先 ＴＥＬ ０３－６８３４－２６８５
ＦＡＸ ０３－６８３４－２６６７

組成

R2：ＰＶＰ添加ルゴール液

組成	CAS Nº
ヨウ素 1.3%	7553-56-2
ヨウ化カリウム 2%	7681-11-0
ＰＶＰ（ﾎﾟﾘﾋﾞﾆﾙﾋﾟﾛﾘﾄﾞﾝ） 10%	-
希釈液	-

1.ＭＳＤＳ対象となる物質

化学名	ヨウ素
化学式又は構造式	分子式 I2

2.有害性・暴露性の分類

成分		有害性・暴露性
ヨウ素 1.3%	有害となる濃度以下である	

本製品の各成分の濃度では、指針「６７/５４８/ＥＥＣ」、「１９９９/４５/ＣＥ」及びこれらの改訂版により、“危険物質”または“危険試薬”に分類されない。

本製品のヨウ素およびヨウ化カリウムの濃度が1%以上含むため、指針「2001/ 58/ EU」に従ってMSDSを提供する。

3.応急措置

	応急措置
皮膚への接触	直ちに接触部位を大量の水で洗い流す。
眼への接触	直ちに大量の水で洗い流す。
誤飲	意識がある場合はうがいをし、なるべくたくさんの水を飲ませる。医師の診察を受ける。

4.火災時に必要な措置

消火剤

5.化学物質が漏出した際に必要な措置

砂、土または不活性な吸収剤で漏液を吸い取り廃棄する。漏出箇所を水で洗浄する。

6.取扱い上及び保管上の注意

取扱い：試薬との接触（吸入、接触など）を極力避けるようにし、慎重に取り扱うこと。

保管：製品ラベルに従う。１８～２５℃

7.労働者に対する暴露防止措置等

手防御 ： 必要

眼防御 ： 必要

皮膚防御： 必要

8.物理的・化学的性状

外観： 液状

溶解性：水

9.安定性及び反応性

安定性：提示の貯法及び取扱い方法のもとでは安定

10.有害性・暴露性の概要

健康危害－

吸入： 有害（ヨウ素）

皮膚の接触： 有害（ヨウ素）

11.環境に対する情報

特記情報なし

12.廃棄上の注意

許可を受けている焼却施設に廃棄を依頼すること。

13.輸送

情報なし

14.適用法令

ヨウ素

消防法	**第９条の２貯蔵等の届出を要する物質政令別表第２ヨウ素（２００ｋｇ）**
毒物及び劇物取締法	**第２条別表第２劇物（沃素）**
労働安全衛生法	政令第１８条の２別表第９の６０４
薬事法	**第４４条（施行規則第５２条）劇薬** **第２９条（施行規則第３６条）指定医薬品**
ＴＳＣＡ	**有り**
ＥＩＮＥＣＳ	**２３１４４２４**

15.その他 情報

- **「Merck index」への収載： 有り**
- **本品は取扱説明書に記載されている目的以外に使用しないこと。**